

～ 景観・まちづくりに関する情報をお届けします ～

## まちづくりの事例をご紹介します

### ～地域の特性を活かしたの「まちづくり」の取組～

県内では、各市町村において地域の課題解決や将来のまちづくりの目標に向け、地域の特性を踏まえつつ市民のニーズを取り入れながら社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（旧まち交）、街なみ環境整備事業）などを活用し、ソフト・ハード整備を組み合わせた様々なまちづくり事業を実施中です。今回は各地区の取組事例についてご紹介します！

#### 取組事例①

### 歴史的街並み景観の形成に取り組んでいます！～竹田市～



Before

歴史的風致の重点区域を中心に景観に配慮した建物の修景を行っています。



After



平成28年3月に「竹田市史跡等環境保存条例」（昭和54年制定）を引き継ぐ形で「竹田市景観計画」を策定し、歴史的景観づくりに取り組んでいます。

上記以外にも無電柱化や道路の美装化など、城下町の町割りや風情を活かした観光拠点づくりを進めています。

#### 取組事例②

### おもてなし拠点の整備に取り組んでいます！～由布市～

由布院地区では急増するインバウンドや駅周辺部の人や車両の混雑解消への対応としてTIC（ツーリストインフォメーションセンター）と併せて駅前広場など駅周辺の再整備に取り組んでいます。



観光客増加により対応が困難

駅構内の既存案内所



人・車両が集中し慢性的な渋滞・混雑が発生

駅前の状況



県内周遊観光の拠点として整備

多言語対応が可能な観光案内拠点（TIC）を整備

設計：坂 茂氏



#### 取組事例③

### 交通結節点機能の強化に取り組んでいます！～日田市～

日田市ではJR日田駅前広場において、施設の老朽化と現在の利用形態の不一致が課題となっていることから、市の中心である駅前広場をリニューアルし、観光の拠点および交通結節点機能の強化に取り組んでいます。



Before

JR日田駅前広場 完成イメージ図



日田杉・日田石などの地域素材を活用するとともに、市の玄関口として交通機能の強化、集約化、効率化を図ることとしています。